【コピー、転送、回覧など多くの人にお渡しください。各団体各地の活動をお知らせ下さい】

メールニュース

№22-45
2022 年　8 月 30 日

安保破棄中央実行委員会
〒101-0061 東京都千代田区神田三崎町 2-11-13
TEL03-3264-4764　FAX03-3264-4765

全国の支援受け奮闘する沖縄民医連

玉城デニー知事必勝　民主主義を取り戻す

現地に行けなくとも「カンパ」「檄布」「電話」等を

京都からの檄布を受け取る沖縄県連のみなさん

街頭で訴える民医連前会長の藤末衛医師

沖縄民医連は、県知事選挙での玉城デニーさん勝利に向けて、全日本民医連と各県民医連の支援を受けて奮闘しています。

告示前の 8 月 20 日･21 日の土日には、「平和を守るたたかい」として民医連前会長の藤末衛医師らがハンドマイク宣伝などの集中行動に取り組みました。

全国からは、現地への支援とともに、檄布が京都、徳島、長野などから続々と送られています。

また、「支持カード」を配布して、家族や親せき、友人・知人に玉城デニー支持を広げています。

沖縄民医連は、「医療・介護・福祉の事業を守りつつ、平和と沖縄の豊かな未来を守るために、ぜひ時間をつくって行動に参加を」と呼びかけています。

うまんちゅ総決起大会　9 月 3 日(土) 午後 4 時から　　那覇市新都心公園

玉城デニー知事の選挙情報の拡散を

島ぐるみ会議の公式Twitterフォロー拡散しましょう。　@shimagurumi
玉城デニー公式ページにも沢山情報があります。
https://tamakidenny.com/#sns

死に神」無人機　9月に鹿屋基地配備

米軍の出撃拠点は標的になる

無人機の配備に反対する市民

岸田政権は7月29日、海上自衛隊鹿屋基地に米空軍の無人偵察機ＭＱ９を８機も配備することを閣議決定しました。防衛省は、使用条件の期間を　飛行運用については1年間」として、９月からとしています。

ＭＱ９の配備は、中国艦艇などへの監視強化が狙いです。1年間の措置ですが、最大約２００人の米兵が鹿屋市内のホテルに滞在するようです。日米地位協定が適用され、パスポートも検疫も不要となります。

ＭＱ９は「死に神」と称されています。武器は搭載しないとされていますが、中東でのテロリスト殺害に活用されてきました。

今回のＭＱ９配備は、米中対立の中、鹿児島県が米軍の出撃拠点になり、標的となります。

極超音速兵器の対処力を検討
浜田防衛相、中口朝を念頭

（東京新聞 8 月 30 付）

浜田靖一防衛相は 29 日、共同通信社などのインタビューに応じ、現在のミサイル防衛システムでは迎撃が困難とされる「極超音速兵器」を想定し、対処力を検討する考えを示した。「迎撃能力向上だけでなく、いわゆる反撃能力も含め、あらゆる選択肢を排除せず現実的に検討する」と述べた。相手領域内でミサイル発射を防ぐ敵基地攻撃能力（反撃能力）の保有や防空能力の強化が念頭にある。防衛装備品の輸出ルールを定めた「防衛装備移転三原則」や運用指針の見直しも示唆した。

中国とロシア、北朝鮮の 3 カ国による侵攻を抑止するのが狙い。浜田氏は「新たな危機の時代に突入している」と懸念も示した。